

あいはら佳代子

議会報告

2021年1月

去年は、新型コロナウイルス感染症が世界中に蔓延し、わが国においても非常事態宣言が発令され、日常生活のあらゆる場面に大きな影響と変化をもたらし、現在もなお終息の気配が見えません。

市民の皆様からも生活支援の要望を頂き、全4回の定例会や臨時会、予算・決算委員会、市長要望においてその都都市独自のコロナ施策を求め、政策実現に繋げて参りました（市民への情報周知の迅速化・市内中小事業所への経済支援・プレミアム付商品券発行・小中学校のICT環境の整備・障がい者作業所支援・じょうようあかちゃん応援臨時給付金・下水道料金基本料金助成など）。

城陽市内においても感染者や濃厚接触者数が増える中、ワクチンと特効薬が市中に出回るまでは新たな生活様式を守り、各々が注意を払って行動することが感染予防に最重要であると考えます。しかしながら、いつ、どこで、誰が感染するかもしれない状況にあっては、感染者を誹謗することなく、互いに思いやり助け合いの心を持った行動が大切です。

感染が終息し、新たなる年が皆様にとって希望ある一年になりますよう努めて参りますので今後ともご教示賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

城陽市議会議員 相原 佳代子



〒610-0111 城陽市富野南垣内1-50

TEL/FAX 0774-55-1365

携帯 080-3774-3565

E-mail taiyomama-kayochan@docomo.ne.jp

毎日の活動を
更新しています

